

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: IQ TOUR PINK

COLOR : 2-TONE PINK

COVER STOCK: R2S™ HYBRID REACTIVE

RG : 2.49(MED/15P) ΔRG:0.029 (LOW/15P)

FACTORY FINISH: 1500-Grit POLISHED

TRACK FLARE POTENTIAL : 3-4”(MED)

BACK END:17 LENGTH : 15 (1-20)

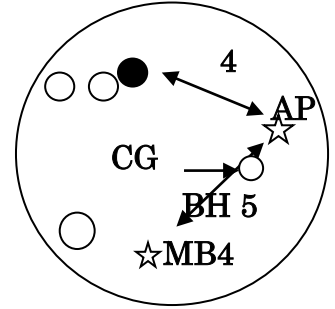
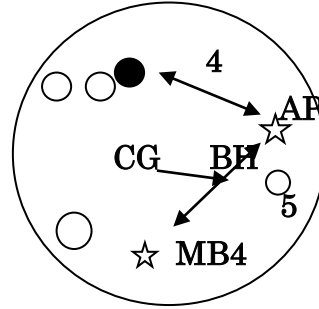


2020年3月26日

レイアウト例

IQ TOUR EMERALD

IQ TOUR PINK



O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショングラフ

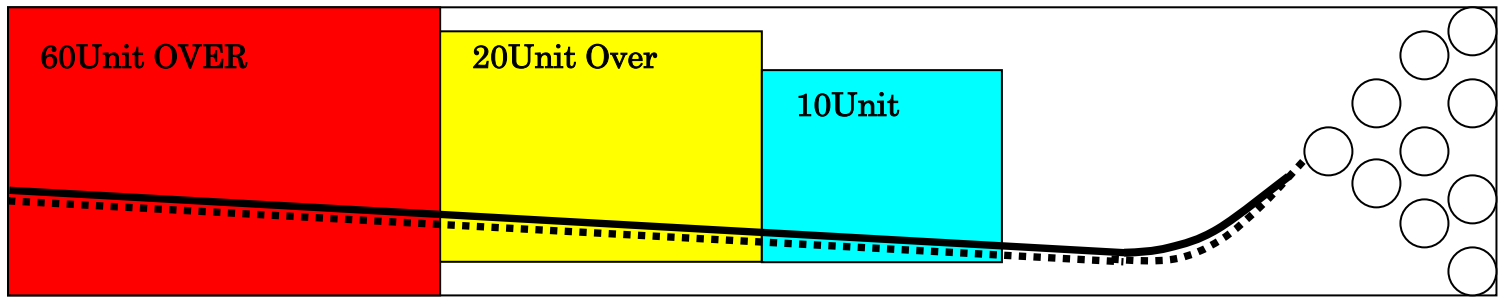
CA52.5度/PSA2

CA52.5度/PSA2

【MEDIUM OIL 編】

フラー幅 最大 6 3/4 ・ 間隔 1/8

最大 6 7/8 ・ 間隔 1/4



0F

15F

35F

40F

比較品ライン

IQ TOUR PINK

IQ TOUR EMERALD

【レーン状況】ベースはアンボイにて40F ドレッシングのミディアムオイル量にてメンテ。バックエンドはドライ気味ですが数ゲーム消化後のコンディション。

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○					△	

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

IQ シリーズの多くは走り系のパール素材やオイルに強い系のソリッド素材を用いていますが、ハイブリッド素材ですと走り/転がり/曲がり全て程々の傾向になり、使いやすさが目立ちますね。オイルにもそこそこ強いのですがC3セントリピタルの持つバックエンドは大きくはありません。

【ここがポイント】

ハイブリッドカバーになってもIQ本来のレーン手前からの直線性能とスムーズな走り、と転がり感を妨げず、適度なオイルへの強さも感じられました。C3セントリピタルコントロールコアは立ち上がりこそ早めに感じるのですが、軸移動が細かいのでアーク状になり、急激な曲がりがないのでアウトサイドからの投球に適していますね。

私も非常に投げ易さを感じるので重宝しています。またエメラルドやサファイヤなど最近のIQの色は本当に綺麗ですね。今作は女性ボウラーにも受け入れ易いのではないですかね。

発売予定：2020年9月中旬 希望小売価格¥49,000円(税別)

テスター：石原 章夫プロ【株式会社・スポーツ専属】 テスト協力センター：アイビーボウル向島

